

G-Searchサービス 新IDシステムへの移行ガイド

クレカ会員様向け（準備編）

はじめに：新システムへの移行について

いつもG-Searchサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

- この度、G-Searchデータベースサービスはシステムの老朽化対策ならびに、さらなる利便性とセキュリティの向上を目指し、**2026年7月より新システムへ移行いたします。**
- 移行に伴い G-Searchサービスをご利用の会員様すべての方を対象に、現在お使いのID・パスワードから、新しいID体系への移行手続きをいただく必要があります。

移行手続きの全体像

本ガイドでは、今後、クレカ会員様に going to 移る移行手続きの概要をご紹介します。移行作業は1ステップで完了します。

1

クレカ会員のID移行

ご自身のIDを既存ID移行フォームより、新しい
体系へ移行します

※移行手続きを完了した以降は、新環境のログイン画面からログインして利用します。
(ログイン画面のURLは変わります。ブックマークをされている方は改めてブックマークください)

なぜID・パスワードが変わるの？

- 今回のシステム刷新は、皆様に、より安全で快適なサービス環境をご提供するために実施するものです。
- ID体系を最新のセキュリティ基準に合わせることで、第三者による不正利用のリスクを最小限に抑え、お客様の大切な情報を守ります。

ご利用の皆様には、大変お手数をお掛けしますがご理解とご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます

従来との変更点① 認証方式

● 「ジー・サーチ アカウント」によるサービス利用に一元化されます

新システム移行にともない、株式会社ジー・サーチが提供する複数のサービスをユーザーが一元的に管理できる共通の新認証システム「ジー・サーチ アカウント」に認証システムがかわります。

● パスワードの再設定が必要です

クレカ会員は既に、メールアドレスをログインIDとしていますが、新認証システム（ジー・サーチ アカウント）移行にともない、パスワードの再設定が必要となります。

区分	現在	ジー・サーチ アカウント (新認証システム)
ID体系	メールアドレス	メールアドレス
パスワード体系	6～10文字の英数記号	12文字以上、 記号、英数小文字をそれぞれ1文字以上含む

※パスワードの桁数、組み合わせは現在の国際的な推奨セキュリティ標準を考慮したものととなります

ジー・サーチ アカウントで変わること

- IDメールアドレス化と「ジー・サーチ アカウント」により変わる点は以下です
従来より、効率的且つ柔軟に利用管理ができるようになります

項目	内容	補足
プランのアップグレードが可能に	ジー・サーチ アカウント移行により、IDはそのままに、プランのアップグレードが可能になります	従来、クレカ会員から、法人会員への移行は、一度退会し、法人会員へ再入会いただく必要がありましたが、IDはそのままにアップグレードが可能になりました
複数契約している場合のログイン方法が変わります	従来、ご契約ごとにIDを交付させていただいておりましたが、IDのメールアドレス化により、複数ご契約がある場合でも、1つのID（メールアドレス）でログイン可能になります（ログイン時に、どちらの契約でログインするか選択画面が表示されるようになります）	複数ご契約の場合、組織名などの情報、請求先、支払い方法情報、ご利用サービス情報はご契約ごとに移行しますので、請求がまとまってしまう事はございません（従来どおり、ご契約単位ごとに請求されますのでご安心ください）。
IDは残したまま、サービスの解約ができるようになりました	ジー・サーチ アカウント移行により、しばらくサービスを利用しない場合、ID（請求情報など）をのこしたまま、サービスだけを解約することができるようになります	※セキュリティ保持の観点から、IDのみで長期間サービスを利用していないアカウントについては、退会処理をする場合があります。予めご了承ください

従来との変更点② ご利用画面の刷新

● G-Searchサービスの画面デザインが刷新されます

デザインは一新されますが、機能・配置は極力変更せず、従来のご利用操作で戸惑うことが無いように配慮しました。

The screenshot shows the old search interface. At the top, there are tabs for '企業情報' (Company Information), '新聞・雑誌' (News/Magazines), '人物情報' (Person Information), '信用情報' (Credit Information), and '調査レポート' (Survey Report). The '新聞・雑誌' tab is selected. Below the tabs, there is a '検索条件設定' (Search Condition Setting) section. It includes a 'キーワード' (Keyword) field with two options: 'タイトルに含まれる文字列を検索' (Search for text in the title) and 'タイトルと本文に含まれる文字列を検索' (Search for text in the title and body). There is also an '対象期間' (Target Period) section with a date range selector. Below this, there are '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons. At the bottom, there is a '検索対象紙誌' (Search Target Publications) section with a table of checkboxes for various publications.

検索対象紙誌			
【全て選択】 全て解除			
☒ 通信社・テレビ	☒ 共同通信	☒ NHKニュース	☒ テレビ番組放送データ
☒ 全国紙	☒ 朝日新聞	☒ 読売新聞	☒ 毎日新聞
☒ 全国ニュース網 (JWN)	☒ 北海道新聞	☒ 河北新報	☒ 東京新聞
☒ 地方紙	☒ 中日新聞	☒ 神戸新聞	☒ 中国新聞
	☒ 産業日報	☒ 岩手日報	☒ 秋田魁新報
	☒ 福島民報	☒ 福島民友新聞	☒ 茨城新聞
	☒ 上毛新聞	☒ 埼玉新聞	☒ 千葉日報
	☒ 北日本新聞	☒ 北関・富山新聞	☒ 福井新聞
	☒ 信濃毎日新聞	☒ 岐阜新聞	☒ 山梨日日新聞
	☒ 京都新聞	☒ 大坂毎日新聞	☒ 日本海新聞
		☒ 山陰中央新報	



The screenshot shows the new search interface. At the top, there are tabs for '企業情報' (Company Information), '新聞・雑誌' (News/Magazines), '人物情報' (Person Information), '信用情報' (Credit Information), and '調査レポート' (Survey Report). The '新聞・雑誌' tab is selected. Below the tabs, there is a '検索条件' (Search Condition) section. It includes a 'キーワード' (Keyword) field with a placeholder 'キーワードまたは検索式を入力' (Enter keyword or search formula). There are two radio buttons for the search scope: 'タイトルと本文に含まれる文字列を検索' (Search for text in the title and body) and 'タイトルに含まれる文字列を検索' (Search for text in the title). There is also an '対象期間' (Target Period) section with a date range selector. Below this, there are 'クリア' (Clear) and '検索' (Search) buttons. At the bottom, there is a '検索対象紙誌' (Search Target Publications) section with a table of checkboxes for various publications.

検索対象紙誌			
全て選択 全てクリア			
☒ 通信社・テレビ	☒ 共同通信	☒ NHKニュース	☒ テレビ番組放送データ
☒ 全国紙	☒ 朝日新聞	☒ 読売新聞	☒ 毎日新聞
☒ 全国ニュース網 (JWN)	☒ 北海道新聞	☒ 河北新報	☒ 東京新聞
☒ 地方紙	☒ 中日新聞	☒ 神戸新聞	☒ 中国新聞
	☒ 産業日報	☒ 岩手日報	☒ 秋田魁新報
	☒ 福島民報	☒ 福島民友新聞	☒ 茨城新聞
	☒ 上毛新聞	☒ 埼玉新聞	☒ 千葉日報
	☒ 北日本新聞	☒ 北関・富山新聞	☒ 福井新聞
	☒ 信濃毎日新聞	☒ 岐阜新聞	☒ 山梨日日新聞
	☒ 京都新聞	☒ 大坂毎日新聞	☒ 日本海新聞
		☒ 山陰中央新報	

* 開発中の為、実際の画面とは異なる場合があります

従来との変更点② 登録情報画面の刷新

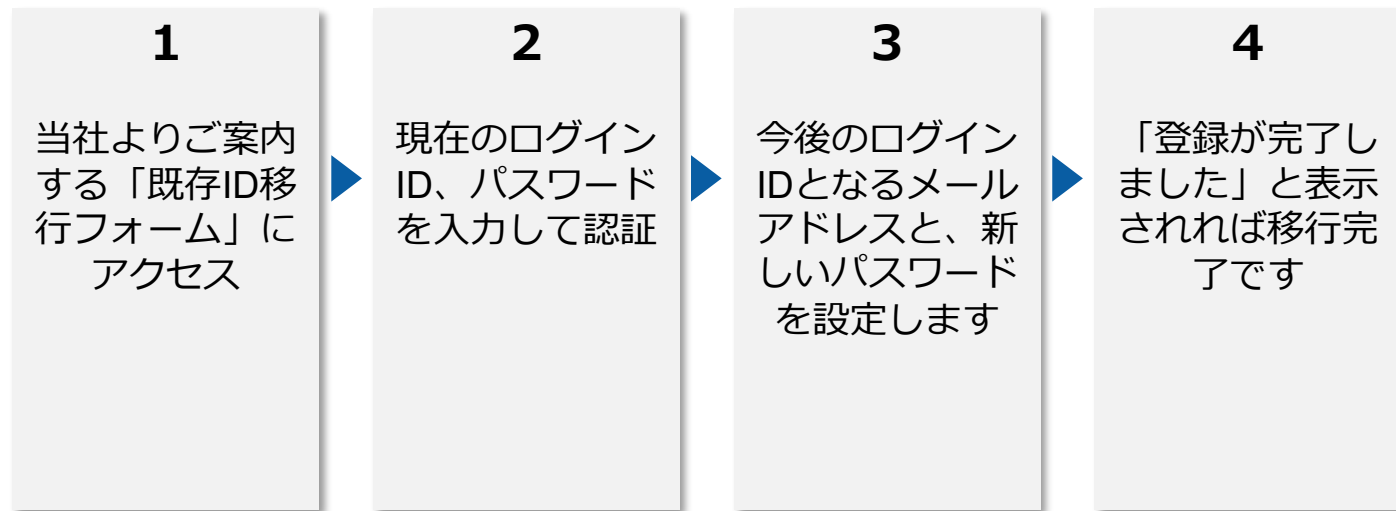
- 登録情報画面が新認証システム「ジー・サーチ アカウント」に刷新されます
ID管理が、新認証システム「ジー・サーチ アカウント」に管理一元化にともない、パスワードの変更や、登録情報の確認・更新は「ジー・サーチ アカウント」になります



* 開発中の為、実際の画面とは異なる場合があります

ID移行のながれ（概要）

- 移行手続き開始時期になりましたら、以下の手順でお手続きください



※移行手続きを完了した以降は、新環境のログイン画面からログインして利用します。
(ログイン画面のURLは変わります。ブックマークをされている方は改めてブックマークください)

移行スケジュール



3月～ : G-SearchログインID体系変更のお知らせ掲載

4月～ : 特設ページ開設 : 移行に掛かる情報ページを開設
順次情報を拡充してまいります

 7月～8月 : 移行期間（予定） : 移行ご支援・サポート

※全体的なマイルストーンです。開発状況等によりスケジュールが変わる場合があります。
スケジュール変更となった場合については適時特設ページ等でお知らせいたします。

お願い：移行前にご準備いただきたいこと

7月からのID移行に向け、以下ご準備ください

- 現在ご利用中のIDのログインパスワードの確認
ID移行手続きの際に必要です。ログインパスワードをお忘れの方は、事前にログイン画面にある「パスワードを忘れた方はこちら」から、パスワードの再設定をしておくと、移行の際にスムーズです。



よくあるご質問

No	内容	回答
1	なぜIDを変更するの？	セキュリティと利便性向上のためです。メールアドレスIDで不正利用リスクを低減します。1つのIDで複数のサービスをご利用可能にと利便性向上をいたします。
2	メンバー追加はできるの？	クレカ会員（G-Searchライト）の方は、メンバー追加はできません。 新システムにより、プランのアップグレードが可能になりますので、複数人利用が必要になった際、スムーズにプランのアップグレードが可能です。
3	一時的にサービスを使う必要がなくなったら？	ジー・サーチ アカウントにIDを残したまま、サービスだけ「サービス解約」が可能です。 ※セキュリティ保持の観点から、IDのみで長期間サービスを利用していないアカウントについては、退会処理をする場合があります。予めご了承ください
4	移行に掛かる所要時間は？	ID移行に要する時間は、1IDあたり約5分程度を想定しております。
5	ログイン画面のURLはかわりますか？	ログイン画面のURLは変わります。ブックマークをされている方は改めてブックマークください。
6	現行システム環境の変更情報はいつまで新環境に引き継がれますか？	7月30日午後20時迄の登録情報を新システム移行いたします。 それ以降の変更情報は引き継がれませんので、あらかじめご了承ください。
7	現行システム環境の「利用状況照会」は引き継がれますか	申し訳ございません。現行環境の利用状況照会情報は引き継がれませんので、必要に応じて、あらかじめご利用者自身でお手元に保存しておいていただきますようお願いいたします。
8	新環境と現環境で請求がわかりますか？	平行期間中、新環境、現環境それぞれでご利用があった場合は、請求書は別でわかれて発行されます。ご了承ください。

移行に関する情報について

- 既存ID移行に関する情報は随時以下のページでお知らせしてまいります

<https://db.g-search.or.jp/idchange/>

